

平成30年度内海中学校教育目標

(1) 本校の教育目標

校訓　自主 友愛 闘志

- ・教育基本法
- ・学習指導要領
- ・あいのちの教育ビジョン2020
- ・町学校教育指針
- ・校歌の精神
- ・2020東京オリンピック・パラリンピック

「言葉」を大切にし、主体的に行動できる生徒の育成

- 「言葉」に願う思い
 - ・夢や目標を語る言葉
 - ・自分と他者を支える言葉
 - ・言葉がつなぐ責任ある行動

内中生の実態

(2) 経営方針

めざす学校像	めざす生徒像	めざす教師像
□活力があり、明るく楽しい学校	□挨拶、歌声が響き、笑顔・活気のある生徒	□明るく前向きで、教育のプロとして魅力ある教師
□生徒、保護者、地域から信頼される学校	□本に親しみ、自他を大切にする適切な言葉を使える生徒	□自己評価が適切にでき、組織的な改善に貢献できる教師
□一人一人が光り輝く学校	□夢や希望を抱き、目標に向かって取り組む生徒	□「チーム学校」を常に意識し、自分のよさを進んで発揮しようとする教師
□地域の思いを実現する学校	□自分のよさを発揮する生徒	□生徒、保護者、地域の願いを真剣に受けとめ、その実現に力を尽くす教師
□学びの意義を理解し、達成感・成就感を味わえる学校	□郷土に誇りをもち、郷土の発展に貢献しようとする生徒	□人間力を高め、よりよい「働き方」を追究できる教師
□伝統に誇りをもち、さらに発展しようとする学校	□自校の伝統に誇りをもち、変化にも進んで関わろうとする生徒	
□小学校との連携を深め、生徒のあゆみに寄り添える学校		

(3) 本年度の重点努力目標

校訓とのかかわり	自主(知・行動)	友愛(徳)	闘志(体・心根)	【その他】
生徒目標	自らを磨き、自分の長所を生かして、社会に貢献する	自他を敬い、言葉に表しながら共に汗し、認め合う 命を尊び、自らの生き方を考える	心と体を鍛える 夢・目標を言葉にして、その実現に努力する	(教師目標) 開かれた学校づくりを通して、地域の核としての学校のあり方を模索し、保小中連携・地域協働を意識した活動を推進する
方策	<ul style="list-style-type: none"> □目標を言葉にすることへの意識付け □生徒の自己肯定感・自己有用感の醸成 □学習習慣の確立(家庭学習・読書) □生活習慣の改善(食育・眠育等) □生き生きとした学びの姿の実現 □日記・作品の充実 □ボランティア体験・キャリア体験・家庭での手伝い等の充実 	<ul style="list-style-type: none"> □基本的生活習慣の確立(学校、家庭) □教育相談体制及び環境の充実 □いじめ・不登校対策及び人権教育の充実 □情報モラル教育の充実 □多くの人や図書に触れ、多くの価値観と出会う経験の蓄積 □夢や希望の言語による具体化 	<ul style="list-style-type: none"> □力いっぱい運動を楽しめる環境 □困難や障害を乗り越えより高いステージに昇る経験 □災害・犯罪から身を守る体験活動(地域ぐるみの取組をする) □安全と潤いのある教育環境づくり □他校連携の促進(学校行事・部活動等) 	<ul style="list-style-type: none"> □主体的・対話的な深い学び及び個に応じた支援の研究 □保護者・地域への情報発信の充実(通信・Webページ等) □学校評議員会の充実 □関係組織との連携の継続・発展 □特別教室の環境整備 □郷土の自然・文化・歴史への理解促進 □教職員の適正な研修と休養の促進